

## 技術の強み

# 研究開発力と生産技術力を礎に新たな可能性に挑戦

当社グループは、創業時より「ケミカル」と「エンジニアリング」を融合した高付加価値の製品・サービスを提供し続けています。ポリマー設計とプロセス設計を核に複数の技術を組み合わせ、機能・品質・環境・コストなど、時代の変化やお客さまのニーズへ迅速に対応した製品を提供しています。

### 価値創造の礎は「製品の実現力」と「対応スピード」

当社グループはこれまで、粘着剤をはじめ、微粉体、特殊機能材、加工製品などの各種製品群において、多岐にわたるアクリル樹脂製品の開発に取り組んでまいりました。社会が常に高度化・多様化し続ける中、日々、研究開発に挑み続けること、そして、その研究の成果を確実かつ迅速に製品化へとつなげること。この「製品の実現力」と「対応スピード」こそが、

当社グループの価値創造の礎であり、強みです。ポリマー設計技術とプロセス設計技術を核とし、長年にわたり積み重ねた「研究開発力」と「生産技術力」を融合し、組み合わせることで、時代の変化を先取りした高付加価値の製品・サービスの開発を目指しています。

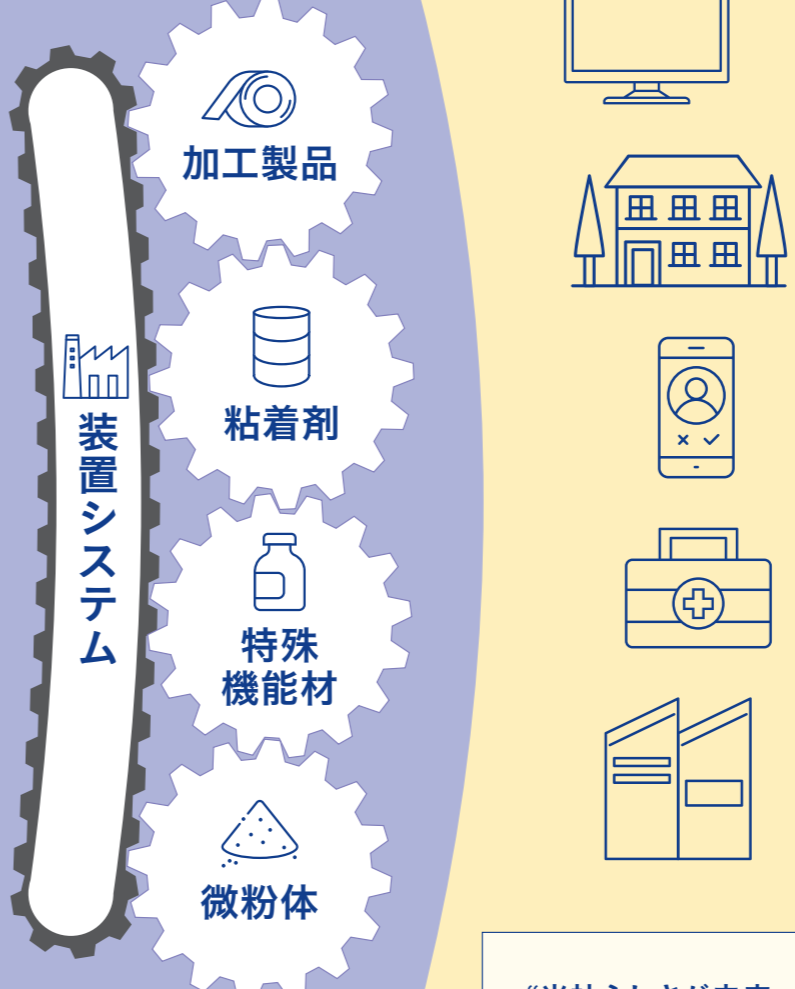
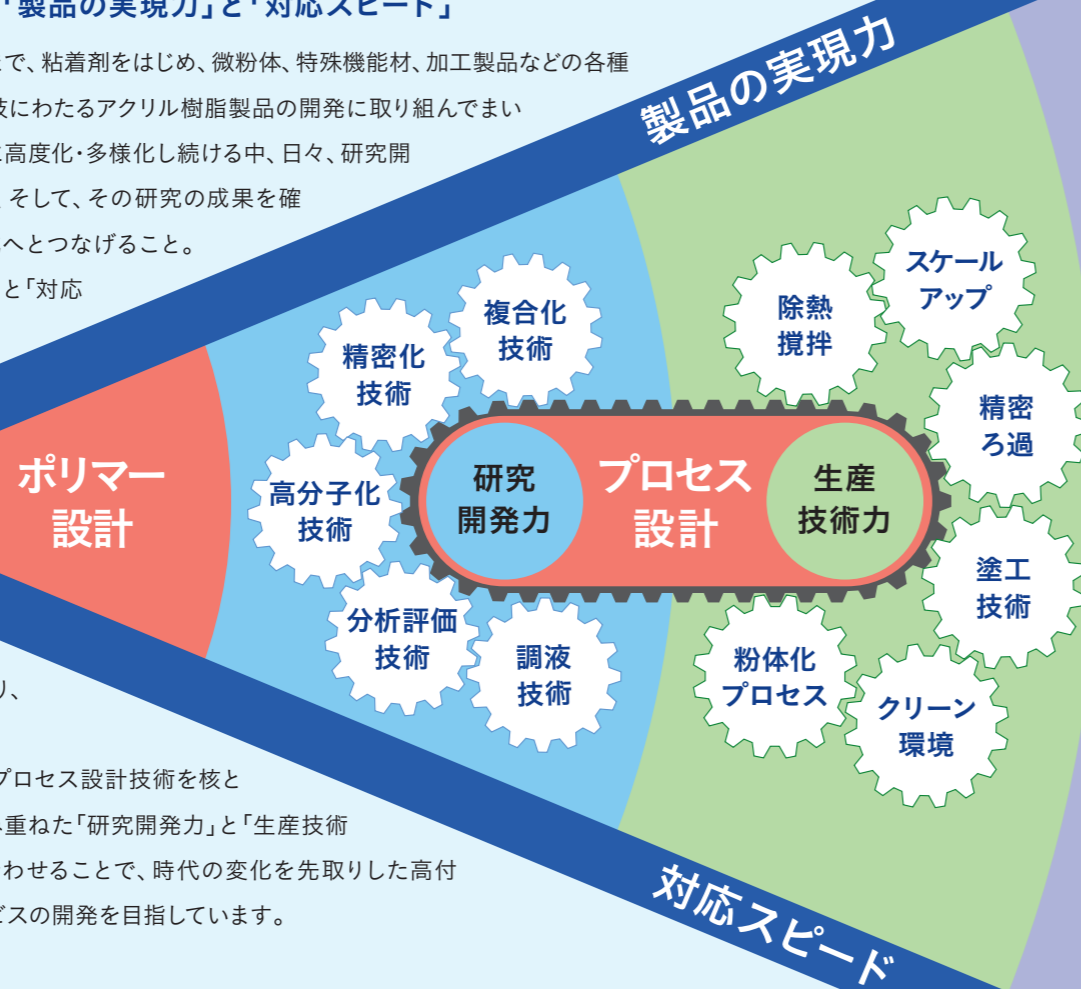
### 実現力とスピードのポイント

研究開発段階においてラボスケールで実現した実験品を、そのまま数千キロを超える量産スケールで再現することは容易ではありません。そのため、当社グループの研究開発では、材料設計の段階から実機による生産を想定して開発を進めています。研究開発と生産技術の各エンジニアが、相互に「プロセス設計」を理解することでスムーズに製品化し、より迅速な製品・サービスの提供を実現しています。また、プロセス設計において実機の課題解決が必要となる場合は、生産装置、および制御システムの開発にも取り組んでいます。

#### 装置システムの開発

#### 「広粘度対応攪拌装置Hi-F ミキサー」

低粘度から高粘度に変化するポリマー重合反応に関して、優れた混合性能が得られる攪拌機「広粘度対応攪拌装置Hi-F ミキサー」は、生産現場で蓄積した実績とノウハウを凝縮した綜研化学のオリジナル攪拌機です。より特徴のある製品設計において、その性能を最大限に発現させるには徐熱攪拌プロセスがネックとなることがありました。独創的な2つの異なる形状の翼を持つことで、幅広い粘度領域で大きな循環流を実現し、これまでにない製品開発を可能にしています。



### サプライチェーン

### サステナブルな社会の実現



### “当社らしさが未来への推進力”

当社グループでは、それぞれの時代や環境、お客さまのニーズに合わせて技術開発に挑み、独自の製品・サービスの提供に取り組んでいます。それは、当社グループの創業時から変わらずに一貫して取り組んできたことです。サステナビリティへの対応、そしてアジアをはじめ各国、各地域が求めるニーズへの対応、それらは、当社グループが長年取り組んできた「強み」が活かされる新たなステージだと捉えています。当社グループらしさ、自分たちのスタイルを追求することが、今後のさらなる成長につながると考えています。

取締役 岡本 秀二

